

「これからの時代をたくましく生きるために」

昨年度から「東京都体育健康教育推進校」として取り組んでおり、今年度も継続してまいります。推進校としての取り組みは令和7年度までとなりますが、健康であることは何よりも大切なことです。令和8年度以降においても児童・教職員全員が元気な西伊興小学校を目指してまいります。

また、第2期足立区教育振興ビジョンが示され、学習者中心の学びの推進・ウェルビーイングの向上・多様な子どもに対する学習の保障等が、改定の大きなポイントになっています。令和7年度の西伊興小学校は以下の3点を柱に取り組んでいきます。

① 主体的で対話的な深い学び合い

これからの世界を生き抜いていくためには、「思考力・表現力・判断力」は欠かせない力となります。

授業では、一人一人が自分の考えをもち、その考えをもとに児童全員が話し合い活動に参画し、児童が主役になります。そして、より広い視野で物事を捉えるために、主体的で対話的な深い学び合いを継続していきます。

② 相手の気持ちを考えた言動

学校生活において「対話」を重視してまいります。まずは相手の話をきちんと聞くことが大切です。当然ですが、相手のことを考えていない「いじめ」は許されません。義務教育の間に、自分の考えを言葉で表したり行動で示したりする力を身に付け、家庭や地域と連携しながら相手の気持ちを想像した言動ができる人間づくりを行っていきます。全員が幸せになる権利をもっています。

③ 病気に負けない元気な身体づくり

令和6年度から校内研究を体育科学習で行い、土曜授業では体育科学習を公開し、保護者や地域の方々と運動の重要性を共通理解しながら児童の体力向上を目指しています。縄跳びやオリパラ教育のほかにも、保健指導や食育指導も大きな取り組みとして、児童の健康向上に大きく寄与しています。そもそも人間は元気でなければ学ぶことすらできません。令和7年度も「チーム西伊興」で児童及び教職員の体力・免疫力を向上させます。